



兵庫支部NEWS 令和4年11月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(TEL/Fax 078-792-6130)

兵庫支部ブログ <http://blog.goo.ne.jp/ninom45> メール: 7347oabk@jcom.zaq.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座: 00970-5- 236766

口座名: 兵庫支部NEWS

同窓会法人化後初の臨時代議員会開催

同窓会規程改定審議・支部助成金一部大幅増

一般社団法人北九州市立大学同窓会は、今年4月1日に法人として発足し、定款第19条に基づき定時代議員会を5月に開催したが、同窓会規程改定を審議するため臨時代議員会を11月6日(土)午後1時からリーガロイヤルホテル小倉において開催された。

実藤康文理事(H21経済)が進行役となり、善正善同窓会会长の開会挨拶の後、議長に松田孝雄代議(愛媛、S53国文)副議長に井上和樹代議員(行橋・京都、S56経営)を選出し議事に入った。(写真右)

兵庫支部から出席した牛丸敬孝代議員(S51中国)のレポートは下記の通り。



11月6日開催の臨時代議員会に出席してきましたので会議の内容を簡単に報告します。

代議員総数60名の内、出席者45名、議決権行使が10名、オンライン参加2名(1名はオンライン不調の為中途退場)、欠席者3名でした。

主要議案は下記の同窓会規程の改定でした。

第1号議案 奨学金規程の改定

成績優秀であることの要件を外し、北九州市立大学の学生で授業料減免を受けていない学生、日本学生支援機構などから給付型奨学金を受けていない学生を対象とする。出来るだけ対象者を広げる方向に改定。

第2号議案 支部助成金規程の改定

広報事務的経費の「一律定額」20,000円を40,000円に増額、支部会員数に対する割増金をそれぞれ倍増する。この改定により兵庫支部の助成金は改定前20,000円+20,000円の40,000円が改定後は40,000円+40,000円の80,000円に増額される。

第3号議案 理事会規程の改定

理事会の議事については議事録を作成し経過と結果を記載し出席した会長、理事2名及び監事が記名押印しなければならないとなっていたが、「理事2名」の記名押印を不要にする。

報告事項は下記の通りです。

- ・経理規則の修正について
- ・上半期の事業報告および活動報告
- ・令和4年度上半期予算の執行状況

会議の冒頭善会長より総会・懇親会の今秋開催を目標に本部は準備してきたが、コロナ感染者の増加で断念せざるを得なくなった経緯説明がありました。

明るいニュースは北九州市が夜景 (善会長)

夜景日本一に選ばれしたこと、今年のプロ野球ドラフト会議で卒業生の益田投手が広島カープにドラフト3位で入団したことを挙げておられました。



北九大同窓会が3団体に支援金贈呈

ウクライナ学生を応援する会、大學堂、旦過市場商店街

一般社団法人北九州市立大学同窓会は、11月6日を開催した臨時代議員会において、会場に3団体支援の為の募金箱3個を設置して支援金を募った。(写真右)



ウクライナの復興を担う学生を北九州で学ばせたいと国際環境工学部建築デザイン学科バート・デワンカ教授が立ち上げた「ウクライナ学生を応援する会」、2度にわたる火災のため解体を余儀なくされた「大學堂」、そして火災で甚大な被害を被った「旦過市場商店街」の3団体である。

同窓会は臨時代議員会で集まった支援金に、各3団体に10万円ずつ加算して、それぞれ約12万4千円を贈呈することにした。

11月17日に善会長からバート・デワンカ教授に支援金が手渡された。この日までに集まった募金額は、2,204,930円になり、目標額1,110万円の19.8%だという。募金は継続中で受入口座は

福岡銀行ひびきの支店 普通 115665

口座名義 ウクライナ学生を北九州で応援する会
代表者 でわんかーばーとじゅりえん

DEWANCKER BART JULIEN

同じ日大學堂と旦過市場商店街への贈呈式が行われその模様がRKB-TVのニュース番組で放映された。

善会長から大學堂担当学生繩田未来さんへ手渡されその後旦過市場商店街黒瀬会長にも贈呈される様子が映し出されていた。

(写真右、左から黒瀬会長、善会長、繩田さん)



(議案賛成で起立する代議員達 牛丸代議員は左端)

熊本支部はこれまでコロナ禍で活動を自粛して来ましたが、このままでは同窓会が忘れ去られてしまうとの危機感から総会・懇親会の開催に踏み切る旨の意見表明をされていました。兵庫支部も来年は総会・懇親会を対面開催で実施する予定ですので会員の皆さんの参加・ご協力を宜しくお願いします。

その他大学関連の募金活動として、旦過市場の二度目の火事で大學堂自体は延焼を免れたが隣家が焼け補強工事が上手くいかず取壊しになってしまったそうです。大學堂再起のクラウドファンディングが始まっています。

北九州市立大学でウクライナの未来を担うウクライナの学生を学ばせる為の支援募金も開始しているそうです。

牛丸

兵庫支部NEWSが250号に達成

創刊は平成5年7月 延べ購読者数は181人

お陰様で兵庫支部NEWSは今月号で250号を達成することが出来ました。

創刊号は平成5(1993)年7月16日(金)の三金会で配布され、兵庫支部会員181人送ったと記録されている。兵庫支部幹事長渡辺克彦(S46米英II)が当時普及し始めたパソコンを駆使してB4版2頁白黒印刷で発行した。その後平成8年1月発行の4号迄不定期に発行し、三金会参加者に配布していたが転勤の為中断されてしまった。

平成14年6月東京支部(現関東支部)が発行する三水会NEWS(1994年9月~2004年8月)に触発された福田要(S31米英)が復刊を思い立ち、自身のホームページに掲載する形で配信し、6月から10月まで試みた。受信者側のバージョンの違い等で画像の乱れが生じて克服できず、最終的に印刷して有料で配布することに決めた。

購読料は一部125円、12回分1500円一括払いとして11月号(10号)に兵庫支部広報紙「兵庫支部NEWS」発行のお知らせと購読のお願いを掲載し、同窓会本部が発送する北友会会報12月号に同封していただき兵庫支部会員全員に案内した。

平成14年12月号から有料化され、47人の購読申込者に郵送された。47人の内15人は現在も購読中である。

平成15年12月号から名越英昭(S37米英)が編集発行人となり現在まで継続中である。

現在の購読者は、兵庫支部会員が54人、兵庫支部会友が1人、他支部会員(本部を含む)が14人で、合計69人である。一時は90人近くまで増えたが、最近は70人前後で推移している。

一方、購読者総数は、現在の購読者数69人を含めて181人になる。兵庫支部会員が139人、兵庫支部会友が8人、他支部会員(本部を含む)が34人となっている。

兵庫支部活動の広報が主目的ですが、後世の為の記録簿的要素もあり、また購読をきっかけに支部活動への参加促進剤になればと思いながら、コロナ禍で支部活動が停滞する中、記事不足で発行も遅れがちですがなんとか4頁建てを維持しながら皆様にお届けしています。今後ともよろしくお付き合いのほどお願い申し上げます。(文中敬称略)

編集室 名越

「団碁の会」定例会

毎月第3金曜日午後2時~午後5時半

会場:団碁会館「神戸団碁」

神戸市中央区北長狭通1-32-1

Tel.078-321-2534

JR高架下阪急楽天地2F東端

阪急神戸三宮駅から徒歩1分

会費:会場入場料¥700のみ

初心者歓迎! 気楽にお出で下さい!

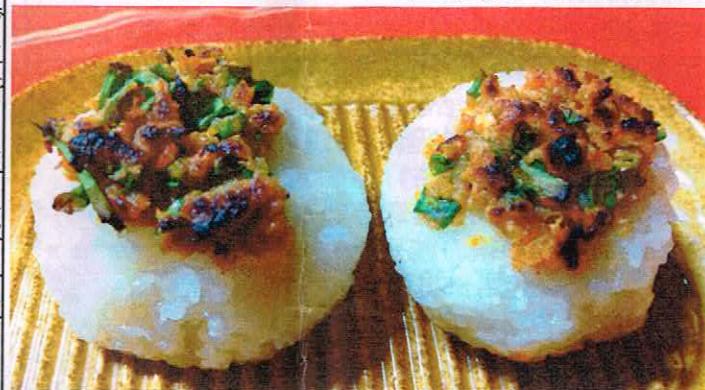


おむすび大好き♡ I Love を結び

三村晴美(S60経営)

ピーナツバター味噌焼きおむすび

第109回は「ピーナツバター味噌焼きおむすび」です



<材料>

ピーナツバター	小さじ1
味噌	小さじ1
砂糖	小さじ1/3
七味唐辛子	適量
刻みネギ	適量
ご飯	180g
ごま油	適量

<作り方>

1. ピーナツバター、味噌、砂糖・七味唐辛子、刻みネギを混ぜ合わせ、ピーナツ味噌を作る。
2. 天板の上にホイルを敷き、薄くごま油を塗る。
3. ご飯を二等分し、丸いおむすびを作り、1のピーナツみそを塗り、ごま油を塗ったホイルに並べる
4. オーブントースターに3を入れ、香ばしい焼き色を付けてお皿に盛りつけていただきます。

江藤幸嗣氏(S50国文)木版画集 第43回

作品No.238 丹波篠山・酒蔵鳳鳴(2022年作)

丹波篠山山家の猿がヨイヨイ 拙のお江戸でござ居する



丹波篠山・酒蔵鳳鳴

丹波篠山シリーズ②
意味がよく分からないデカンショ節を添えて……。
かなりの暗さの中に伝統を偲ばせる雰囲・素材なので、
違和感の生じる明るさは不可。自然な光の取り入れ口、
作業場らしい空間、適切な備品(ディティール)の配置、
土間の質感、酒蔵と分からせる工夫などなど……。
表現力の拙いGさんなのに、課題の多い作品です。

恩師からの手紙

桜田 靖

前略 貴君贈呈の詩集「茜さす野路より」を読んでみた。感想は書かないが、僕が今の君と同い年の頃にこんな想いは抱かなかったよ。五十代半ばで人生の夕焼けを眺めるなんて、還暦では月下を歩く旅人でないのかな。

僕が今の貴君の年齢の頃、本学は剣呑な局面に立っていた。やっと五市合併がなって百万都市の大学になれたのに、市長の吉田法晴氏に呼び出され、赤字で市財政の重荷の本学を私学へ身売りしないか非公式に打診されたのだ。敗戦直後の荒廃混沌の世相の中、僕は東大の大先輩だった大島初代学長と東奔西走し、文部官僚と折衝を重ね何度も挫折の苦汁を味わいながら、やっと前身の小倉外事専門学校創設に漕ぎつけたのだよ。この時の秋霜烈日が水泡に帰したら、大島先生の顔に泥を塗る罰当たりになるだろう。幸い石原学長代理も東大出身で、一緒に上京し僕の東大同期の文部省高官に直訴して存続の事なきを得たのだ。高官とは本郷の下宿で同じ釜の飯を食った仲だったからね。

ところで傘寿半ばに達した僕の頭に「メントモリ」は常在するよ。この死からの戒告は明日を見えない我が身には痛切だね。死神からの威嚇を恐れず生きることが大切だよ。これから「鷗外記念会」の会合に出かける。死を忘れることも生きていくための大いなる叡智だよ。貴君の来倉を妻と楽しみに待っている。お土産の心配はしないで欲しいね。 早々

*付記

小林安司 M44年～H14年 享年91才

東京帝大文学部漢文学科卒 本学名誉教授

初代北九州中央図書館長（歴史博物館長）、松本清張記念館名誉館長、北九州鷗外記念会長

小林先生は君子欄のように高潔な人でした。文芸部員として知り合い、東京空港署に勤務中、突然石原教授らと受付に見えられ頼まれて搭乗前の控室として小会議室を貸しました。築地本願寺での大島初代学長の葬儀に参列した帰途でした。故人の肩書が「北九州大学学長」ではなく「九州大学名誉教授」だったことを日々に残念がっていました。先生には華燭の典で仲人をして頂き、40余年の長きにわたり交誼を賜りました。この手紙は探しても見つからず記憶で復元しました。 終

兵庫支部月例親睦会「三金会」会場ご案内

居酒屋「おうみや」駅前店

神戸市中央区琴ノ緒町5-3-5ケリージャポービル1F

JR三ノ宮駅東口北出口（山側）道路を挟んで向かいのビル1

「開催日時」 Tel.078-221-3115

毎月第三金曜日

午後6時～8時予定

会費

約3000円（男女とも）

（実費割り勘）



第252回「歩こう会」12月例会ご案内

第10回グルメ旅、シンガポール料理

平坦な道を気軽に少しばかり歩いて、神戸を中心に点在する世界のグルメを食べ歩き、遂には世界一周を達成する「グルメ旅、ふらっと歩いて世界一周」

第10回グルメ旅はシンガポール料理です。

シンガポールでもっとも有名な地元グルメと言えばチキンライス。中国の海南地方由来の料理のため、漢字で「海南鶏飯」と併記されています。日本人が思い浮かべるケチャップで味を付けたチキンライスではなく、鶏の出汁に生姜やニンニクを混ぜ合わせたスープで炊いたライスに、柔らかく煮込んだ鶏肉をのせた味わい深い一品。12月11日に訪れるPURAPURAで提供されるお肉料理ですが、さっぱりと食べられレストランだけではなくフードコートや屋台でも気軽に食べることができます。

同じく中国由来の料理として、豚肉のスペアリブをスパイスで煮込んだスープ料理の「バクテー」や、野菜や豆腐などが入ったシンプルで胃にも優しい味の「ヨンタオフー」なども有名です。

右の写真のメニューはシンガポールチキンライス&ビーフルンダンのMIX。当日はこれをいただきます。

下記の通り、ぐるめ旅シンガポール料理編を開催しますので皆様のご参加お待ちしています。



記

第252回「歩こう会」12月例会

第10回グルメ旅、シンガポール料理編

開催日時：令和4年12月11日（日）11時15分AM

集合場所：JR三ノ宮駅西改札口前 雨天決行

食事処：PURAPURA（プーラプーラ）

神戸市中央区三宮町2-5-6NKビル2F

食事代：1600円（飲物は別）

参加申込先：090-3718-9204安徳

申込期限：令和4年12月9日（金）

大學堂は門司に移転し再起動

新拠点は築100年の商家旧岩田商店

14年間且過市場内で活動を続けた「大學堂」は、火災の為解体され、新しい活動拠点を日本遺産「関門ノスタルジック」海峡を構成する門司港の築100年の商家旧岩田屋商店と決め、11月3日から再起動した。

「歴史と文化の街である門司港でさらに次の大學堂を作ります」と 店長ブログより。

12月27日にはイベント「死と再生の宴」を同じ日本遺産の昭和6年築の木造3階建ての九州最大級の現存する料亭「三宜楼」で開催予定である。



（旧岩田商店）

第251回「歩こう会」11月例会

第11回西国街道ウォーク

阪神・岩屋駅前→JR神戸駅前 約5キロ

グルメ旅の予定を変更して西国街道ウォークを実施することになった。

天のいたずらか、雨男の所為か、前回10月に降雨中止を引き継いだように雨中の出発となった。

参加者は牛丸支部長夫妻、二宮慶治郎、濱田勝義、松尾祐嗣及び名越英昭の6人。(敬称略)

出発前に本日のコースマップの配布とコース説明がなされ、(コースマップ)を手に説明)雨中のウォーキング故途中打ち切りも念頭に入れて出発。

国道2号線より一筋北の道を西へと歩を進めると脇浜公園の北東角に旧西国街道の石碑があった。(写真左)

更に進み、大安亭市場の前の交差点東南角の小広場に旧西国街道の標識と説明板が設置されていた。(写真右)

昭和2年に国道2号線が出来るまで西国街道として主要幹線道路だったと。

ここから西の道路は旧街道らしい道幅になる。(写真右)

そのまま真っ直ぐ進み新生田川の雲井橋を渡ると、道を挟んだ橋の袂に旧西国街道の標識

があるのを遠目で確認し、次の標識設置場所へ向かった。旭通2丁目の小広場の旧西国街道の標識と説明板である。

平成12年4月に整備された広場で創作民話によるフィギュア「ロダンの狸」なども置いてあった。(写真左)

ここから10分足らずで三ノ宮駅前に来た。この道の三ノ宮側の出口にも旧西国街道の標識と説明板が設置されている。(写真右)

兵庫支部役員会を開催していた神戸市青少年会館への通り道でお馴染みである。今はハーバーランドに移転したので縁遠くなってしまった。

JR三ノ宮駅構内を通り抜け山側(北側)へ出て生田新道に入る。(写真左)

生田神社前で、参拝するかどうか迷ったが、生憎の雨模様なので失礼することとした。

神社前で左折して、生田筋を南下し、大丸方面へ右折して西へ進むと三宮神社前だ。

三宮神社は一宮から八宮までの神社の中の3柱目にあたり中央区三宮町に鎮座し、周辺の三宮という地名の由来になっている。

神社前に「史蹟神戸事件発生地」の石標が立っている。慶応4年1月三宮神社前で備前藩の隊列を横切ら



(三宮神社)

うとした外国人を無礼だと傷つけ、そのため当時港に碇泊中の米、仏、伊、和、普の外国軍と銃火を交える騒ぎとなつた。明治天皇の宣言書を携え東久世通禧が代表として神戸運上所(のちの神戸税関)で外国と交渉。この時の宣言書に国璽が用いられ、これが外交上の文(史蹟神戸事件発生地の碑)書に国璽使用の最初だという。

事件は備前藩責任者の滝善三郎正信が責を一身に負い、兵庫永福寺にて各國士官立ち合いで切腹して事件は決着した。右は説明板の切腹の図。



神戸事件発生地碑の裏手には当時使われていた大砲と年代的にほぼ同時のものとして展示されている。(写真左)

三宮神社の右手を入って行くと「河原塗社」がある。源平合戦の勇士を祀ったものである。生田の森の平知盛の陣に手柄を挙げようと矢合わせの刻を待たず討ち入った武藏國の河原太郎高直と河原次郎盛直兄弟が備中国真名辺五郎の弓矢に射貫かれて戦死。「敵ながらあっぱれ」と平知盛が称賛したという。

ちなみに神戸名物の「かわらせんべい」はこの兄弟の名をとったものだという説もある。

三宮神社を後にして大丸前からアーケードのある元町商店街に入る。何年ぶりだろうこの商店街を歩くのは。端から端まで1キロ少々だが疲れていたからだろうか、意外に長く感ぜられた。神戸駅側の出口を出ると目の前に「兵庫縣里程元標」の石柱が立っている。

(兵庫縣里程元標)明治42年に相生橋の西詰に建てられ昭和35年に湊川神社前に、そして平成16年に現在地に移設されたもの。雨は小降りながら止みそうもなく神戸駅で打ち切りと決め、地下街の家族亭で昼食をとり店前で記念写真を撮り、散会とする。(名越記)



(牛丸夫妻、名越、松尾、濱田、二宮)